

篠栗四国八十八ヶ所霊場

篠栗霊場の歴史

篠栗は、今から千二百年前にお大師様（弘法大師空海）が、真言密教を学び唐の国（中国）より帰ってきた際に、若杉山（奥の院）を訪れ、加持修法によって人々を救済した地である。古来より若杉山は神仏の集う霊山と仰がれ、山岳信仰の聖地として多くの高僧や修行者が訪れ、お堂が立ち並び隆盛を極めていたと伝えられている。

時代は流れ、天保年間、早良郡姪浜の尼僧・慈忍（じにん）が、弘法大師（お大師様）を訪ねて、この地を訪れたのが篠栗霊場の始まりといわれている。

慈忍は四国八十八ヶ所を巡拝したその帰りに、篠栗村に立ち寄った尼僧であった。四国八十八ヶ所の開祖たる弘法大師も訪れたと伝わるこの村の者達の困窮を垣間見た慈忍は、その救済を目的にこの地にとどまり、弘法大師の名において祈願を続け、やがて村に安寧をもたらしたものと伝わる。このことを弘法大師の利益（りやく）であるとした慈忍は、村の者達に、四国のそれを模した八十八ヶ所の霊場の造成を提案。呼応した村人達の手によって徐々に石仏がつけられはじめた。

その志を継いだ篠栗村田ノ浦に住むお大師様信仰の念のあつい藤木藤助（ふじきとうすけ）が、嘉永五年（1852年）に村の有志と相談し、浄財をあつめ仏像を彫り、安政二年（1855年）五人の同行と共に本四国霊場を巡拝し、持ち帰った砂を仏像の中に納め、村内の八十八ヶ所の聖地に祀った。それが今にある篠栗霊場の起源であると伝わっている。

篠栗霊場の主な見所

■ 総本寺南蔵院

正式には高野山真言宗別格本山、篠栗四国の総本寺で八十八ヶ所霊場の一番札所、全長41m、

高さ11m、重さ300tというブロンズ製では世界一の涅槃像があります。その他、不動明王像、不動ノ滝など見所もいっぱいあります。



■ 藤木藤助翁像

第五十九番札所田ノ浦薬師堂と第八十番札所田ノ浦観音堂の中間にあります。

藤木藤助翁は、八十八ヶ所の開基です。翁に感謝する地元の有志によって明治二十六年に建てられました。

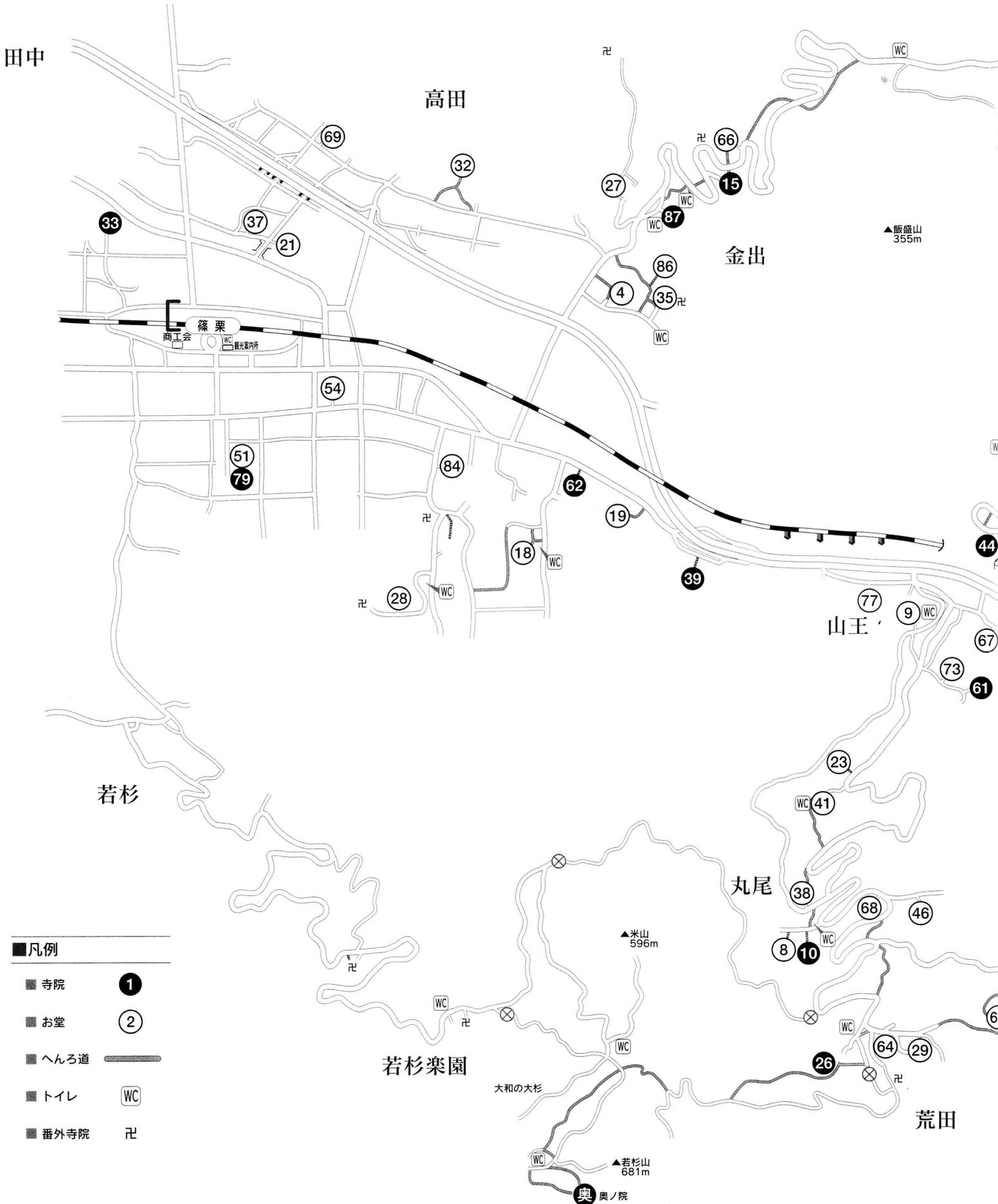




ささぐり

四国霊場巡拝図

篠栗町観光協会



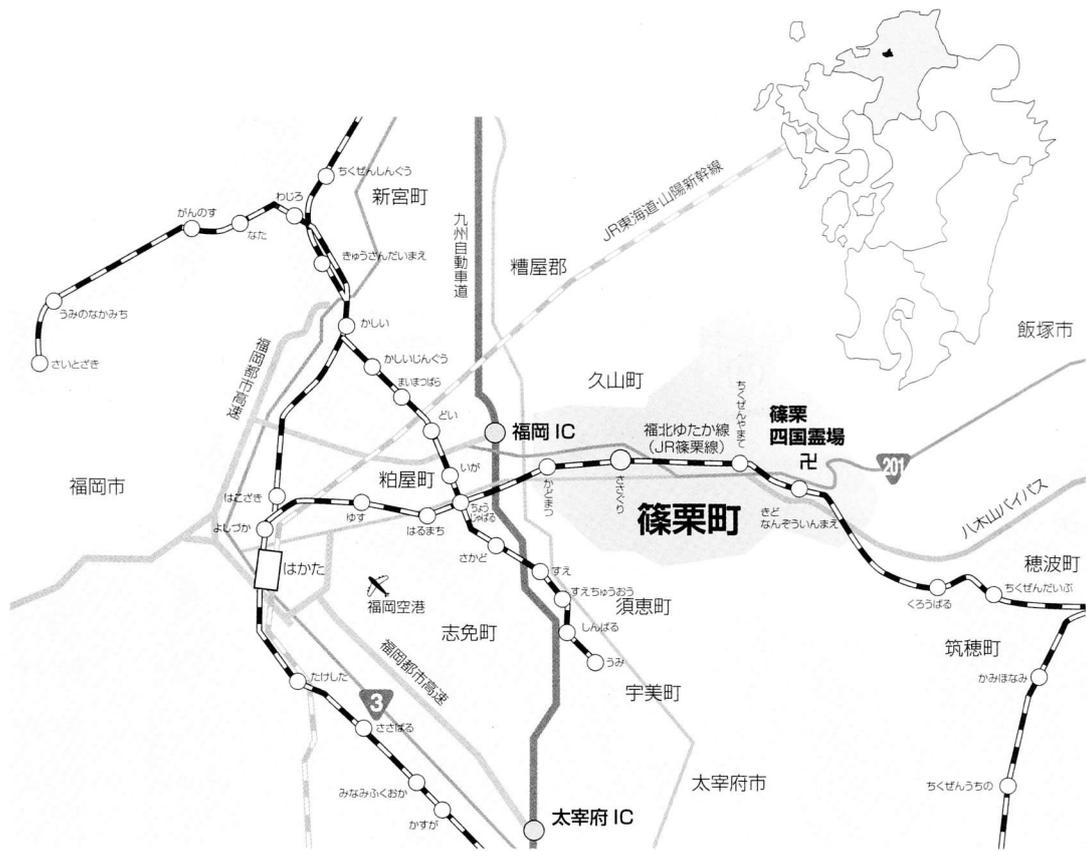
- 凡例
- 寺院 ①
 - お堂 ②
 - へんろ道
 - トイレ WC
 - 番外寺院 社



篠栗四国八十八ヶ所一覽

- | | | | | |
|-----------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 1 南蔵院 | 21 高田虚空蔵堂 | 41 平原観音堂 | 61 山王寺 | 81 二瀬川観音堂 |
| 2 松ヶ瀬阿弥陀堂 | 22 桐ノ木谷薬師堂 | 42 中ノ河内仏木寺 | 62 遍照院 | 82 鳥越観音堂 |
| 3 城戸釈迦堂 | 23 山王薬師堂 | 43 明石寺 | 63 天狗岩 | 83 千手院 |
| 4 金出大日堂 | 24 中ノ河内虚空蔵堂 | 44 大宝寺 | 64 荒田阿弥陀堂 | 84 中町屋島寺 |
| 5 郷ノ原地蔵堂 | 25 秀善寺 | 45 城戸ノ滝不動堂 | 65 三角寺 | 85 祖聖大寺 |
| 6 小浦薬師堂 | 26 薬師大寺 | 46 岡部薬師堂 | 66 観音坂観音堂 | 86 金出観音堂 |
| 7 田ノ浦阿弥陀堂 | 27 金出神峰寺 | 47 萩尾阿弥陀堂 | 67 山王薬師堂 | 87 弘照院 |
| 8 金剛の滝観音堂 | 28 篠栗公園大日寺 | 48 中ノ河内観音堂 | 68 岡部神恵院 | 88 大久保薬師堂 |
| 9 山王釈迦堂 | 29 荒田観音堂 | 49 雷音寺 | 69 高田観音堂 | |
| 10 切幡寺 | 30 田ノ浦斐玉堂 | 50 郷ノ原薬師堂 | 70 五塔ノ瀧 | |
| 11 山手薬師堂 | 31 城戸文殊堂 | 51 下町薬師堂 | 71 城戸千手観音堂 | |
| 12 千鶴寺 | 32 高田十一面観音堂 | 52 山手観音堂 | 72 田ノ浦拝師堂 | |
| 13 城戸大日堂 | 33 本明院 | 53 桐ノ木谷阿弥陀堂 | 73 山王釈迦堂 | |
| 14 二ノ滝寺 | 34 宝山寺 | 54 中町延命寺 | 74 城戸病奪り薬師堂 | |
| 15 妙音寺 | 35 珠林寺薬師堂 | 55 桐ノ木谷大日堂 | 75 霊場会 | |
| 16 呑山観音寺 | 36 天王院 | 56 松ヶ瀬地藏堂 | 76 萩尾薬師堂 | |
| 17 山手薬師堂 | 37 高田阿弥陀堂 | 57 田ノ浦栄福堂 | 77 山王薬師堂 | |
| 18 篠栗恩山寺 | 38 丸尾観音堂 | 58 大久保観音堂 | 78 山手阿弥陀堂 | |
| 19 篠栗地藏堂 | 39 延命寺 | 59 田ノ浦薬師堂 | 79 補陀洛寺 | |
| 20 鶴林寺 | 40 一ノ滝寺 | 60 神変寺 | 80 田ノ浦観音堂 | |

全行程45km
 徒歩で3泊4日、
 バスで2泊3日程度で
 ご参拝いただけます。



博多駅からJRで15分
 天神からバスで40分

車でも、電車でも、バスでも。

篠栗霊場へのアクセス

都市高速を使えば福岡の中心部からわずか15分。電車、バスなどの公共の交通機関も充実しています。



◆篠栗町観光協会 TEL 092-947-1880
 ◆篠栗町観光協会案内所